

2. コンピュータの導入状況について

a. 導入しているかどうか

導入している 61.2%、導入していない 38.8%となっている。

業種別では、建設業、卸売業が 80%を超え、逆にサービス業、小売業などは 50%に満たない結果となっており、流通関係の導入率が高くなっている。

建設業で導入している企業が多いのは、電子入札制度の影響と考えられる。

従業員別では、規模が大きいほど導入率は高くなっており、50人以上の企業ではほとんどの企業が導入している。

経営者の年齢別では、40歳代がもっとも多く、次いで30歳代、50歳代の順で、60歳代以上では導入していると回答したのは、48.2%と半数に満たない結果となっており、若い世代の経営者ほど導入率が高くなっている。

地区別での導入状況は、東予地区が 66.5%と最も多く、次いで中予地区の 62.3%、南予地区では 52.3%と半数程度の導入状況となっている。

